

学芸



CONTENTS

- 会報「学芸」第25号発刊にあたり
会長 米田耕作 2
- ご挨拶
理事長 佐藤精治 3
- ご挨拶
高等学校 附属中学校
校長 森松浩毅 3
- 令和2年度PTA活動計画
PTA会長 新矢和広 4
- 大阪学芸高等学校・附属中学校
募集対策部報告 4
- 大阪学芸中等教育学校だより
校長 柴田俊次 6
- 大阪学芸中等教育学校報告 6
- 現職教員の近況報告 7
- 「新型コロナウイルスに負けるな」
昭和41年卒 松田和人 8
- 豊かな自然と文化
平成4年卒 加藤久宏 8
- 継続は力なり 私のコロナ巣篭り
顧問 猪瀬正雄 9
- 活動報告 10
- 行事報告 12
- 谷本 正先輩の経歴 17
- 年会費等納入のお願い 21
- あとがき 22
- 令和元年度会計決算報告 23

第25号
2020



大阪学芸高等学校同窓会
(成器会)

発行所：〒558-0003 大阪市住吉区長居1-4-15
TEL06(6693)6301 FAX06(6693)5173
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

会報 第25号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

会長 米田耕作

中国武漢市で発生した新型コロナは、見
る見るうちに世界中に蔓延し、多数の死
者と陽性患者を発生させ、日本も北海道、
東京・神奈川・大阪等を中心し予測以上に
病理面だけでなく経済的恐慌に陥ろうと
しています。

大阪は1月29日(水)に初めて感染者が
出て、徐々に人数が増え東京に次いでの
感染者数になっています。そしてついで、4
月7日(火)には国から緊急事態宣言が発
令されました。

さて、卒業生の皆様ならびにご家族の
皆様におかれましては、新型コロナウイ
ルスに感染したり、三密防止、不要不急の
外出自粛で運動不足や、中高年の方は足
腰の衰えや腰痛等が出て困つておられま
せんか。

5月21日(木)に大阪も緊急事態宣言が
解除され、街に久しぶりに繁華が戻つて来
ました。吉村知事の大坂モデル発言が国
を憚て動かせたと言つても過言ではなく、
見事な大人の戦略に依るもので、第2波、
第3波が起きた際の手はずも考へておる

とのことです。

いかなる国の大規模なイベントは当然の
事、小さな集まりも中止を余儀なくされ
ている現状では、役員会や総会懇親会は
中止は決まっています。世の中が騒つき始
めた2月初旬、第10回役員会(3月7日)
を開くか否かを、名誉会長や総務の方々
と電話相談し、当面開かないことを決め、
各役員に連絡しました。これは実質中止
と言へることでした。

会報第25号の発行を決めたのは2月中旬
旬でした。某役員から原稿が届いたと責
任者から聞き、会議決定をせず前担当が
原稿を提出すれば発刊可能だと解ったか
らです。それも独断ではなく相談の上で
発刊を決め、その事を述べ原稿依頼しま
した。締め切りは最初は5月ゴールデン
ウィーク明けでしたが、状況を鑑み1ヶ月
伸ばし6月初旬にしました。

会報誌の表紙を飾る人物条件は年齢
は関係なく物故者で著名な方です。でも
最近は少し緩み、世間では余り有名では
なくとも、人として立派なことを成し遂

げられた方も選考されます。昨年は大阪
市立大学名誉教授の木村和三郎先生が
たが、その方の顔や経歴が殆ど解らず、本
を搜し手にするのに労を費やしました。
今年は運良く早く見つけ、手にします。同
窓会室の書籍棚を何気に見てみると、1
冊の本がありそれは周忌で出版された
谷本 正先輩の記念誌でした。その方は
印刷業界の重鎮で、友人や親戚・家族が寄
稿して出来上がった本です。どうやら、遺
族の方が同窓会宛に送ってきたのでしょ
う。内容は経歴や人柄は申し分なく、エピ
ソードが面白く興味を説いています。登場人
物を紹介しますと、水戸黄門の家来の
佐々介三郎・G.H.Qのマッカーサー総司令
官・若き日のカーター大統領・当時の天皇
皇后両陛下・田中角栄総理・フィリピンで誘
拐された三井物産の若王寺氏などが上げ
られます。これは自叙伝ではなく寄稿伝
である故の副産物で、核心に触れたもので
しょう。早速、これらをまとめて4月19日
に原先生に会つて、説明を入れてやつと発
注することができました。その9日後に
出来上がったイラスト画をもらい、翌日は
上野副会長に渡しに行きました。それで
もページ数不足と言うので、猪瀬顧問に原
稿依頼の電話をしました。こうして着々
と会報誌が出来上がつていいくのです。

まもなく東京・神奈川・千葉埼玉・北海
道などの緊急事態宣言が解除され、これ
で全面解除となります。しかし、誰もが内
心恐れているのは、再びクラスターによる
第2波の到来です。それと第3波のスペク
トム

がどの位なのか分からず、もし分かるのならその間に役員会を開けるのです。もし分からなければどうすれば良いのか。吉村知事も言っていましたが、新型コロナウイルスは絶滅には至らず、共存して生きるしかないらしいです。と言う事は6月中旬に思い切って役員会を開いて良いのかも知れません。実は5月14日にイラスト代を頂くべく氏田会計に会いに行つたのでは」と言われており、気になつていたのです。連絡するなら往復はがきで時間が掛り間に合わず、緊急連絡網を使うしかないとと思いました。学校関係の原稿は全て今井先生任せですが、最も大事なのは三氏の原稿で理事長・校長・PTA会長の挨拶文です。理事長は伊丹氏から佐藤氏に代り、校長は代らず森松氏が続行をされ、最後のPTA会長は代るのです。が、新型コロナウイルスの影響で6月初めに決まります。これが原稿の最終締め切り日となります。そして6月から7月に内々で変更していた令和2年の総会と春季懇親会も、6月になつて正式に会場の道頓堀ホテルに、お断りすべきだと思つています。8月の高野山普賢院一泊慰靈碑参拝も、11月の秋季懇親会もおそらく中止だらうと思ひます。

この会報誌は7月中に発刊できる」と
と思ひますが一日も早く新型コロナウイ
ルスの終息を祈願致します。今後も卒業
生の皆様のご支援、ご鞭撻を何卒よろしく
お願い致します。

ご挨拶



学校法人大阪学芸
理事長

佐藤精治

「ブ」ラック・スワン」という言葉があります。ハクチョウは「白い」ものとみんなが思い込んでいた1697年にオーストラリアで「黒い」ハクチョウが発見されました。以来、「ありえなくて、起これえない」ことが起った場合に使われるようになりました。

新型コロナウィルス感染症の広がりはまさに教育界にも経済界にもあり得ないことが発生したブラック・スワン現象と言えます。

予年を迎えた新年のその数か月後「ソーシャルディスタンス」「三密」「緊急事態宣言」「自粛」「全国一斉休校」などの言葉が広がるとはだれも想像できませんでした。

「明治」に創立され、以後「大正」「昭和」「平成」「令和」と歴史を刻んできた本学園は、日露戦争、大正デモクラシー、満州事変、世界恐慌、日中戦争、太平洋戦争等あまたの試練と困難に耐え綿々と発展してきました。

この歴史と伝統に育まれた大阪学芸は、きっとこの新型コロナウィルス感染症という未曾有の試練を乗り越え、新たな教育活動を展開していくてくれるものと信じています。

令和二年度より理事長を務めることに

なりました私は「プロパー（この学園の卒業生や新卒での）の学園で採用されたいわゆる生え抜き）ではありません。大阪市公立中学校の校長を定年退職して本校の募集対策部の参事から学芸高校並びに附属中学校の校長を経て理事となつた者です。学芸でお世話になり9年目を迎えます。五十年弱、教育界で仕事を続け來た経験を生かして大阪学芸の発展に寄与できればと考えています。

先日、ある大学の教授と話す機会がありました。「私の大学にも准教授の採用試験に50倍を超える倍率で応募がありましす。経験を見ても最終選考に残つた人たちですから孫色はありません。では、この中からだれを選ぶのか。

最後の選考基準は何だと思いますか」「研究歴ですか」と聞くと「私たち教授陣と一緒に働くことができる人々のか。人間性が最終基準なんです」と答えてくれました。

1988年にアメリカで出版された口

バート・フルガムの「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」に書かれているようにこれから少子高齢化社会の中で生き抜く力は日常の社会生活中で当たり前に行われている事柄（基本的生活習慣）をしっかりと身につけていくかどうかです。目の前に落ちているごみを捨てるものは幸福をつかむことはできないという言葉にも共通するものがあります。本学園の中学生や高校生が決められた時間に一人で起き、親にも近所の人にも学校の友達や先生にも挨拶をし、姿勢を正して授業を受け、自分の権利主張をする前にまず、人の意見を聞

き、自分に問い合わせ、自己変革を行い、家に帰れば、親に感謝し、寝る前に一日の反省を布団の中で思いめぐらせる。そんな生活を送つてほしいものです。

最後に私の好きな言葉「努力は実力を生み、実力は自信を生む。自信は幸運を呼び、幸運が勝利をもたらす」

ご挨拶



高等学校附属中学校
校長

森松浩毅

猛暑の候、卒業生の皆様におかれましてはコロナ禍にあってもご健勝のことと拝察申し上げます。平素は大阪学芸高等学校・附属中学校にご支援いただき誠にありがとうございました。

学校生活・経済に多大な被害を与えて、新型コロナウィルス感染症の影響は社会生活・経済に多大な被害を与えて、新型コロナウィルス感染症の影響は社会生活・経済に多大な被害を与えて、新型コロナウィルス感染症の影響は社会生活・経済に多大な被害を与えて、教育活動にも今まで経験をしたことのない変化をもたらしました。

本校も3月2日より臨時休業となり、オンライン授業の実施となりました。幸い本校では生徒全員がiPadを所有し、普段の授業からICT機器や教育アプリを利用した授業をしている関係で生徒・教員ともオンライン授業に対応することができ、スタディサプリ・スタディサプリEnglishや3年生は駿台サテネットを利用すること、授業や受験対策も遅れる」と無く始めています。

しかし、学校行事も中止や延期をすることになり特に附属中学校の卒業式、高校・附属中学校の入学式を中止することになったのは大変申し訳ない思いです。授業再開も6月1日から実施されました。大阪高体連の大会は7月末まで開催中止になり、インターネットハイも国体も中止されるなど生徒たちにとつて大変残念な事態が続いています。このような状況の中でも大阪学芸の生徒たちは前向きに物事を捉え、明るく、将来に向かって一生懸命頑張ってくれています。

授業再開に際しては、マスクの着用・手指消毒液の設置・フェイスシールドの配布を始め、すべてのエアコンを高圧洗浄の後ウイルス除去フィルターに交換、生徒の足ふきマットを抗菌対応に変更、生徒の健康観察のためのサーマルカメラの購入などを実施し、生徒や教員が少しでも安心して学校生活を送ることができる工夫をしてています。

同窓会から生徒・教職員全員にマスクを寄付していただき、空手道部の卒業生からは500枚のマスクを寄付していただきました。大変ありがたく、感謝しています。

同窓会の皆様も、様々な場面で活躍する本校の生徒達を応援よろしくお願いします。

今後とも本校の教育内容を理解していただき、支援をしていただければと思いますので、よろしくお願いします。

令和2年度PTA活動計画



PTA会長
新矢 和広

1月…新年会／私学振興大会
2月…卒業式参列(22日)／PTA新聞「きずな」発行

3月…附属中卒業式参列(17日)・役員会
／PTA新聞「きずな」発行

4月…入学式参列



PTA役員一同

大阪学芸高等学校・附属中学校 募集対策部報告

募集対策部長 **山本 健司**

令和2年度入試結果と今後 (附属中学校)

同窓会の皆様には平素からPTA活動にご理解・ご支援をいただき、厚く御礼申しあげます。本年度PTA会長を務めさせていただくことになりました新矢和広です。

本年度は、新型コロナウィルス感染症の流行によりPTA活動も安全を考慮し運営してまいりたいと思います。新役員・先生の皆様と共に一致団結して活動してまいりますので、本年度も引き続き変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

下記にPTA活動報告いたします。

6月…PTA総会(20日)

7月…学級委員総会(11日)／1・2年生・附属中学生年懇談会(18日)

8月…3年生学年懇談会(1日)／公費助成運動の取り組み(～11月)／

PTA新聞「きずな」発行

9月…文化祭(5日)／社会見学／進路説明会(24日)

10月…PTA新聞「きずな」発行／私学助成国会請願／忘年会

来ましたが、当然ながら課題もあります。教育内容を更に充実させながら、安定した生徒確保に向けて募集活動を推進していくことを考えています。

(高等学校)

600名の募集人員に対し、結果として18クラス、659名の入学生を迎えるました。前年度と比較して、志願者数・入学者数いずれも増員を見ました。併願戻り率が前年同様低いにもかかわらず、附属中学校からの内部進学を含めて、専願志願者を増やすことができ、このことは定の評価に値すると考えています。

とはいっても大変厳しい状況が続いているあります。5年前に附属中学校を作った際には、学習塾を含めた教育関係者からは「こんな時期に中学校を作るなんて、集まるわけがない」と厳しい感想がよせられました。しかしながら1期生と2期生を卒業させることができ、中学校入試の世界においてもようやく一定の位置を占めたと感じております。

本校は他の私立中学校とは一線を画したコンセプトを持つてスタートしました。開校前年度平成27年6月に学習塾の先生方対象への説明会を行い、コンセプト・教育方針など説明をしましたが、後日ある塾長先生から、「じいじ／＼に目を付けられましたね」「潜在的なニーズがありますよ」などお言葉をいただき、「やり方次第では生徒が集まる」と確信しました。結果、5年間2クラスを維持することが出来ました。

本校では、特色のあるコースとして、「ダブルディプロマ・コース」「1年留学コース」

「特技」コース」「特進看護」コース」を設置しております。それぞれのコースの概略は次のとおりです。

【ダブルディプロマ】…本校とカナダBC州の教育制度を取り入れた『Osaka Gakugei Canadian International School』の1つの学校に同時在籍します。具体的な特徴としては、本校で学びながら、日本とカナダの高校卒業資格を同時に取得することができます。進路獲得においてはその利点を活かして世界の大学への進学が可能となります。また授業の60%以上が ALL ENGLISHです。関西唯一の全国でも2校目となりますので、まだ告知はこれからです。

【1年留学】…1年生の3学期から2年生の2学期の1年間海外留学をします。

現地学校での単位を最大36単位認定しますので、3年間をオーバーせずに卒業が可能です。他校でも行われているプログラムもありますが、本校では仲介業者を通さず、直接現地の教育委員会等と交渉を行つた、他校にはない本校独自の留学プログラムがあります(OGOP, OGNP)。1年間に海外留学にかかる費用の相場は約400万円ですが、本校では290万円と格安です。また留学中の授業料は切掛け取らしません。(以上2コースは「国際科」設置コースです)

【特技】…中学校段階で既に地域活動(バントワーリング、クラシックバレエ、フィギュアスケート・芸能など)で学校をお

休みすることが多く、通常なら通信制・単位制の高校に通わなければならないという状況がある中、全日制普通科の高校生活を送れ、活動がしやすい環境を提供します。

【特進看護】…今の医療現場では、医師・看護師・薬剤師などがチームを組んで、医療にあたるところ、「チーム医療」が行われています。それには、高度な医療知識医療技術が必要なため、4年制大学・大学院出身の看護師が望まれています。本校では4年制大学看護学部合格を目指し、また、その先にある国家試験合格のための基礎学力の定着を3年間徹底的に行なうコースです。(以上2コースは「普通科」設置コースです)

最後になりましたが、なにとぞ同窓生の皆様におかれましては、生徒募集こそが母校の基盤だととらえていただき、高等学校附属中学校ともに、今後ともますますの「支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。



2019年度 大阪学芸高等学校主要大学合格一覧

国公立大	
大阪大	1
神戸大	1
大阪市大	2
大阪府立大	4
京都教育大	1
福知山公立大	1
大阪教育大	1
神戸市外国語大	1
神戸市看護大	1
奈良県立大	1
和歌山大	9
室蘭工業大	1
鳥取大	1
島根県立大	2
山口大	2
徳島大	1
高知大	1
高知工科大	2
防衛医科大	1
合 計	34

私立大（関西圏）	
関西大	62
関西学院大	20
同志社大	11
立命館大	25
京都産業大	46
近畿大	279
甲南大	6
龍谷大	80
同志社女子大	6
京都女子大	2
武庫川女子大	12
神戸女学院大	5
関西外国语大	29
京都外国语大	14
大阪経済大	24
大阪工業大	57
摂南大	110
神戸学院大	20
追手門学院大	52
桃山学院（教育）大	83

私立大（関西圏以外）	
早稲田大	1
上智大	1
日本大	2

私立大（医療系）	
近畿大（医）	1
関西医大（看）	1
大阪医大（看）	1
大阪薬大	1
兵庫医大（医）	1
神戸薬大	1
愛知医大（医）	1
岩手医大（医）	1
埼玉医大（医）	1
関西医療大	15
明治国際医療大	1
森ノ宮医療大	12
大阪歯大	1
兵庫医療大	6

現役生・既卒生合計の「のべ」人数

大阪学芸中等教育学校だより

大阪学芸中等教育学校 校長

柴田俊次

同窓会の皆様には、平素より中等教育学校の教育活動に、ご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

まずは、「報告ですが、昨年6月に」「中等教育学校は令和2年度より生徒募集を停止する」と決定されました。

本校は、平成8年4月に国公立大学をはじめとした難関大学への合格を目指し掲げ、男女共学の大阪学芸中学校6年課程として誕生しました。その後、平成15年4月には、完全な中高6年一貫教育を行う、中等教育学校として名称を変更し、今年で創立25年目を迎えています。

開校以来、国公立大学をはじめとした難関大学への合格をめざす進学校として、実績を上げてまいりましたが、7～8年前頃より、幅広い学力層の生徒の一々に応するため、本来の目的を十分達成できていない状況がありました。

このような状況の下、平成28年度の募集(21期生・現在5年生)から「ース80名募集」といたしました。同じ年に開校した大阪学芸高校附属中学校と棲み分け、決意も新たにスタートしました。

我々教職員は危機感を共通認識し、好転すべく取り組んでまいりましたが、中学入試の厳しい現状の中で、入学者数は満

足のいく数字を残すことができませんでした。

今年度は新入生のいない寂しいスタートとなりましたが、今在籍しての生徒が卒業するまで、充実した学校生活が送れるよう万全をつくしてまいります。

さて、4月に新型コロナウイルス感染の拡大を防止するため緊急事態宣言が発令され、実質2か月遅れで1学期が始まりました。休業期間中、オンライン授業を行い何とか生徒の学習を保障してきましたが、6月に入り学校が再開しました。できる限りの感染予防対策を講じながら、学校が動き出しています。

本校の教育内容は今までと変えることなく、生徒の「学力向上と希望進路の獲得」をめざし、丁寧に対応してまいります。基本的な生活習慣の確立と併せ、心の成長を支えていくことで集団として成長させていきたいと思います。この事が生徒のやる気を引き出し学力向上につながると考えます。日々の授業内容を工夫・改善し、「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感させれる授業づくりに注力するのはもちろんのことですが、「生きぬく力」の育成に向け、「学芸ESD」や「学問探求団RY'S」などの様々な取り組みを行っております。

同窓会の益々の「発展を祈念いたしますとともに、今後とも大阪学芸中等教育学校をご支援いただきますようお願い申します。

大阪学芸中等教育学校報告

2019年度 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果(抜粋) 卒業生徒数(19期) 104名 令和2年4月11日現在(現浪含む)

国公立大学

大学名	学部・学域	人数
大阪市立大	医・医	1
大阪市立大	理	1
大阪市立大	生活科	1
大阪府立大	工	1
兵庫県立大	社会情報	1
和歌山大	システム工	1
和歌山大	経済	1
徳島大	医・保健	1
徳島大	理工	2
愛媛大	工	1
鹿屋体育大	体育	1
合計		12

私立大学

大学名	のべ人数
関西大	6
関西学院大	2
同志社大	3
立命館大	8
京都産業大	10
近畿大	31
龍谷大	4

現職教職員の 近況報告

現在、左記の卒業生が教職員として本校に勤務していますのでご報告いたします。

■川合 大輔(平成25年度卒)

教員3年目

選抜特進コース(3組)

担任：北野 由実子 先生

■畠山 和香奈(平成20年度卒)

教員8年目

特進コース(6組)

担任：木本 景子 先生

空手道部所属

また昨年度および一昨年度をもって左記の先生方が定年退職されました。現在も、勤務形態は異なりますが、本校に勤務されている先生方も多いので、卒業生の方々ぜひ足を運んでいただけたらと思います。

■藤川 真也(平成24年度卒)

教員4年目

特技コース(1組)

担任：山本 健司 先生

セレッソ大阪ユース所属

■下野 瑞記(平成18年度卒)

教員2年目

進学コース(9組)

担任：塚原 昭浩 先生

*高等学校
吉村 順 先生(英語科)

*中等教育学校
栗本 幸宜 先生(国語科)

【昨年度】

■今井 健太(平成15年度卒)

教員13年目

特進コース(1組)

担任：山本 健司 先生

男子バレー部所属

*高等学校
野口 雅春 先生(英語科)

*中等教育学校
岡川 啓司 先生(社会科)

【昨年度】

■山田 泰男(昭和49年度卒)

教員42年目

担任：太田 隆之 先生

商業科卒業
空手道部所属(主将)

*中等教育学校
藤本 ひろみさん(事務職員)

【昨年度】

*高等学校
宮川 公一 先生(英語科)

*中等教育学校
川口 紗子 先生(英語科)

*現在、勤務されていません。
藤本 ひろみさん(事務職員)

■大浦 靖矢(平成26年度卒)

教員2年目

特技コース(2組)

担任：伊藤 貴力 先生

空手道部所属(主将)

*高等学校
竹内 潤平(平成25年度卒)

教員3年目

選抜特進コース(3組)

担任：北野 由実子 先生

女子バレー部所属

■二井 麻梨子(平成21年度卒)

教員3年目

特進コース(10組)

担任：上田(旧姓：橋本)康代 先生

女子バレー部所属

新型コロナウイルスに負けるな

昭和41年卒 松田 和人

せの中「コロナ」「コロナで大変ですが、皆さまに置かれましては如何お過ごしでしょうか?緊急事態宣言が発出されで 5月6日に解除されましたが、今後の第一波・第三波が心配です。

GWの楽しみだったミャンマー旅行も中止になりました。それでGWどうするか?喫茶店でコーヒーを飲んでいると耳触りの良い懐かしい洋楽が聞こえてきました。それは1960年代ラジオから流れる洋楽をラジオにかけりついて聞いた胸躍らせた楽曲でした。早速125曲/CD5枚を購入しました。これでGWを楽しみたいと思います。終わりに「宮澤賢治」さんの言葉にもありますように

雨にもまげず

雪にも夏の暑さにもまげぬ

丈夫なからだをもち...

コロナウイルスなんかに負けないよう頑張りましょう。

風にもまげず

雨にもまげず

雪にも夏の暑さにもまげぬ

コロナに負けるな 成器・学芸魂 ここにあり 昭和39年卒 神藤 政勝

コロナかな 仕事改革 テレワーク

昭和46年卒 芦阪 伸二

ヘルスケア コロナウイルス マスクだな

昭和46年卒 芦阪 伸二

豊かな自然と文化
ともに創る笑顔あふれる
元気なまち
河南町!



平成4年卒 加藤 久宏

私は大阪学芸高校のシンボルタワーである本館が竣工した平成元年度に入学しました。当時の成器高校は大きな変革期にあり、校舎の外観もそうですが制服も詰襟からエンブレムの付いたスーツに変わりましたし、海外修学旅行が始まつたのも在学中のことでした。大学進学への夢を持っています。あれから31年の月日が経ち、校名は変わり男子校が共学校になりました。全く別の学校と言つても過言ではありません。同窓会役員という形で母校と関わりが持てる事に慶びを感じております。

現在、私は河南町で町議会議員をさせて頂いております。折角の機会ですので、

河南町の紹介を少しさせて頂きます。とりあえずでしょうか?野球部やテニス部の関係者以外では河南町に訪問する機会もなかつたのではないかと思います。知名度netによる大阪府の市町村知名度ランキングによると、河南町は43の市町村の中で42位。同窓生に紹介することで汚名返上したいところです。そして、自然や歴史に親しむことを目的に河南町に訪れて頂きたいと思います。

河南町は、葛城山の西麓に位置し、人口15800人、面積25.7kmの小さな町です。河南町の名所と言えば古墳です。一須賀古墳群には260もの小さな古墳があり、

王家を支える家臣のお墓ではないかと言われています。公園内の近づ飛鳥博物館では貴重な文化財に触れることも出来ます。4世紀からの日本に思いを馳せるには最適の場所です。その他にも、河内源氏や西行法師ゆかりの地もあります。お隣の太子町と羽曳野市などと合わせて歴史ウォーキングコースとしてお活用下さい。



食回慢ですが、野菜やフルーツが美味しいです。道の駅では、生産者が旬の野菜やフルーツを直接納品しており新鮮です。個人的にはトマトがお勧めです。とても甘くて美味しいですよ。是非、お立ち寄りください。

最後に、新型コロナの影響で生活全てにおいて我慢を強いられている同窓生の皆さん、大変な状況では御座いますが、健康に十分注意の上共に乗り切りましょう。そして、災難が過ぎ去った後には、是非、河南町にお越しください。

継続は力なり —私の「ロナ巣籠り— 同窓会顧問 猪瀬正雄

一 紙と鉛筆の日々

「紙と鉛筆」とは数学や理論物理学の別称です。数学や物理の専門書を読むにはノートと筆記用具があれば足ります。嘗て素粒子理論を研究し、数学を教える傍ら、理論物理や数学を勉強してきました。大阪私学数学教育研究会では「物理学と数学」と「宇宙の数理と現象」を講義・講演する機会がありました。講演の準備のために、現代物理学の柱、相対性理論は一応整理したので、「量子力学の数理と現象」を整理したいと思っていました。

年末、量子コンピューターの解説書を読み、その計り知れない可能性を感じました。50年前にアメリカの天才物理学者ファインマンが量子力学をコンピューターに応用する可能性について論じました。その後に研究が進み、3年前にカナダの会社が初めて商品化し、現在のスーパーコンピューターで1万年はかかるといわれる計算をたった200秒で処理したと発表して、世界に大きな衝撃を与えたしました。

〈量子力学の復習—脳内革命〉

量子力学誕生から間もなく100年になりました。今では広範囲に応用されています。私は量子コンピューターの理解も含めて、量子力

衝撃の最大の理由は、暗号解読についてです。現代国家の政治、経済や防衛等様々な機密情報から個人のスマホやクレジットカードに至るまでパスワードが最重要です。パスワードの信頼性は実は数学の整数論という難解な分野の理論に裏付けられ、難解である為に安全だとされています。量子コンピューターによれば、難解な数学理論が簡単に処理できる可能性があり、その実用化が進めば、世界中の国々の最高機密が破られる怖れがあるので、大きな衝撃が走ったわけです。

最近、日本でも時々重要な機関のコンピューターがハッキングされたというニュースが流れますが、私はどこの機関が量子コンピューターの試験をしているような気がしています。

〈現代用語で短文例〉

「ロナウイルスのワクチン開発の為に、Aーが人間の能力を超えてみると、その計り知れない可能性を感じました。

Aーが医療ビッグデータを、量子アーニーリング方式でディープ・ラーニングにより解析する。」

二 創作活動の日々 「絵と切り絵」

幼い頃から絵を描くことが好きで、画家へ

の道を志した時機もありました。数学も好きになりました。道は違えましたが、絵は描いてました。やがて、切り絵と出会い、国内外に切り

学の応用について整理する為に勉強を始めました。頭を5年リセット（脳内革命）して、当時読みかけだった量子力学の本を読み始めました。忘れていた数学は文献を紐解き、3か月で計算ノートは5冊になりました。一つの式を理解するために三日かかりのことや、気分転換の散歩中に考えているうちに解決の糸口がみつかって、帰宅後すぐにメモして乘り切つたりという場合で計算を楽しんでいます。

50年前の日々を思い出しては、大きな期待を寄せて最大限協力してくれた両親に感謝します。私の旅は始まつたばかりです。今後、量子力学の計算と数学の高い山脈が待ち受けています。

ロナ巣籠りの今、計算に疲れる、沢山現地や往復の機内でいろんな出会いと交流で楽しい思い出がいっぱいできました。猪瀬正雄の未完のスケッチや切り絵を少しずつ仕上げています。

ロナ巣籠りの今、計算に疲れる、沢山旅をして、15枚ほどスケッチしてきました。猪瀬正雄の未完のスケッチや切り絵を少しずつ仕上げています。



平成31年度 活動報告

平成31年度

- 平成31年4月20日(土)午後2時30分～
於：同窓会室(アソシエ1号館)
- 第1回 同窓会役員会** 出席者15名
- 【報告事項】
- (1) 総務委員会(総会役員会庶務)
 - 米田(長)・上野(副)・甘佐(副)
 - (2) 企画委員会(同窓会関連事項・会報・名簿)
 - 高野山検討委員会
 - 大橋(長)・松田(副)・神藤・芦阪
 - 厚生委員会(福利厚生・慶弔懇親会)
 - 旅行
 - 内規準備委員会
 - 櫻井(長)・氏田(副)・川原・大橋
 - 組織委員会(組織強化行事協力・青年部連携)
 - 第113期生の成人を祝う会
 - 準備委員会
 - 衣斐(長)・竹田(副)・神藤・芦阪 加藤
 - 第113期生の成人を祝う会実行委員会
 - 佐官(長)・竹田(副)・加藤(副)・相川
 - 青年部会 加藤久宏部長(H4年)
以下11名
 - * 3分割する目的は交友を盛んにする事。
 - (5) 財務委員会(予算・執行)
 - (6) 広報委員会(新聞・会報・会員への広報)
 - (7) 学校同窓会連絡委員会
 - (8) 募金対策委員会(基金募金の対策と執行)
 - 田中(長)・神藤(副)
 - 平成31年度附属中学校・高校入学式

- (1) 平成31年4月3日(水)桜咲く大阪近くのホテルニューオータニで今城近くのホテルニューオータニで今年も中高合同の入学式が行われた。昨年同様に入学生が多いので、午前10時半と午後1時半の2部制で行われた。
- (2) 新入生の生徒数
新中学1年生 男子31名・女子37名
新高校1年生 男子251名・女子302名 計553名
- 【審議事項】
- (1) 令和元年度役員連絡網について
「会則」及び「内規」を全読する
 - (2) 成器・学芸OBの著名人紹介
第113期生の進捗状況について
- 【審議事項】
- (1) 第24号会報誌の進捗状況
平成31年度定期総会次第について
総会懇親会任務分担について
 - (2) 第1112期生同窓会開催の報告(今井先生)

- (1) 令和元年5月11日(土)午後1時～
於：同窓会室(アソシエ1号館)
- 第1回 総務委員会** 出席者10名
- 【報告事項】
- (1) 第1112期生同窓会開催の報告(今井先生)
 - (2) 3月9日(土)にホテルバリタワー天王寺で18時から112期生の同窓会を行いました。参加者約180名、先輩方も10名ほど参加していただきました。普段なかなか会えない人とも交流ができました。乾杯の音頭を私たちの学年主任の山本健司先生にいただきました。またお世話になつた先生方に花束贈呈も行いました。今後もまたこのような場を作れたらと思います。
- (3) 第113期生の成人を祝う会実行委員会 報告 平成30年卒業 佐官雄介 実行委員会を3月24日に行いました。現時点での目標は卒業生571名中
- (1) 令和元年5月11日(土)午後2時～
於：同窓会室(アソシエ1号館)
- 第2回 同窓会役員会** 出席者17名
- 【報告事項】
- (1) 高額寄付者(林健次氏・旧教職員OB会会長野田和夫先生)に4月22日(月)お札状を送付いたしました。
 - (2) 「万歳三唱」の挨拶をお願いし、「著名人」の欄にお名前を入れたことを連絡いたしました。
- (2) 令和元年5月25日(土)午後2時30分～
於：同窓会室(アソシエ1号館)
- 第3回 同窓会役員会** 出席者15名
- 【報告事項】
- (1) 令和元年度総会懇親会進捗状況について
 - (2) 同窓会会報24号進捗状況について

- (1) 令和元年6月8日(土)午後4時～
於：道頓堀ホテル
- 第4回 同窓会役員会** 出席者21名
- 【報告事項】
- (1) 令和元年5月27日(月)高田昭徳氏について(3回目)
同窓会会報23号の校正について(3回目)
 - (2) 同窓会の最終打ち合わせと確認
- (1) 令和元年6月8日(土)午後2時～
於：道頓堀ホテル
- 定期総会**
- 【審議事項】
- (1) 令和元年6月8日(土)午後4時～
於：道頓堀ホテル
 - (2) 同場所にて午後5時～
出席者62名
- (1) 令和元年6月8日(土)午後2時～
於：道頓堀ホテル
- 春季懇親会**
- 【審議事項】
- (1) 令和元年6月8日(土)午後4時～
於：道頓堀ホテル
 - (2) 同場所にて午後5時～
出席者62名
- (1) 令和元年5月12日(日)第113期生の件で川原氏より連絡があり、一流ホテルとの交渉は未成年者では駄目であると加藤氏に善処すべきお願いをしたところ、衣斐・加藤氏が立ち合つことになりました。
- (2) 5月13日(月)道頓堀ホテルに変更事項を依頼しました。5月15日(水)今井先生から連絡・総会及び懇親会の案内状を発送しました。



於 道頓堀ホテル

※ 「第113期生成人を祝う会」の報告を受けて
SNS・ツイッタ・LINE・葉書その他
LIVE配信等の他
会場をどこにするか
会費をいくらにするか

【1】 令和元年度総会懇親会進捗状況について(3回目)
【2】 同窓会会報23号の校正について(3回目)

【1】 令和元年5月27日(月)高田昭徳氏
について(3回目)
同窓会会報23号の校正について(3回目)

【2】 同窓会の最終打ち合わせと確認
【3】 同窓会会報23号の校正について(3回目)

【1】 令和元年6月8日(土)午後2時～
於：道頓堀ホテル

定期総会

【審議事項】

- (1) 令和元年6月8日(土)午後4時～
於：道頓堀ホテル
- (2) 同場所にて午後5時～
出席者62名

(1) 令和元年6月8日(土)午後2時～
於：道頓堀ホテル

春季懇親会

【審議事項】

- (1) 令和元年6月8日(土)午後4時～
於：道頓堀ホテル
- (2) 同場所にて午後5時～
出席者62名

(1) 令和元年6月8日(土)午後2時～
於：道頓堀ホテル

定期総会

【審議事項】

- (1) 令和元年6月8日(土)午後4時～
於：道頓堀ホテル
- (2) 同場所にて午後5時～
出席者62名

行 事 報 告

高野山普賢院一泊と 慰靈碑参拝・ホテル野迫川温泉旅行



高野山参拝旅行参加者

令和元年、気持ちも新たにスタートです。

令和元年8月3日（土）～4日（日）に高野山普賢院一泊と慰靈碑参拝・ホテル野迫川温泉の旅が執り行われました。いつもながら高野山は空気が澄み、涼しく別世界です。心身共に癒してくれます。

普賢院で夕食時、米田会長の挨拶では、「慰靈碑の追刻」をして頂き感謝と同窓会の運営に充たり『皆様方の参加とご協力のお願い』をされていました。

翌朝は奥の院に参拝6時半より勤行、仏舎利様に手を合わせ、姿勢を正し自分を省みる良い機会です。その後、早朝から参拝して頂く方々と合流（初参加者3名）し、普賢院僧侶の読経の中、慰靈碑に礼拝『同窓会先人に感謝とより一層の学園発展』を祈願しました。

迎えのバスにてホテル野迫川温泉へ。川を見下ろせるお風呂、お肌がすべすべになる「美人の湯」に入湯。アマゴ尽くしの昼食に舌つづみを打ちながらの楽しい会話であつという間の至福の時間を過ごしました。

その後、南海電鉄高野山駅まで送つていただき解散帰路に着きました。
本年は新型コロナウイルス感染防止の為、中止になりました。

会計監事 大橋秀志



令和元年度 秋季懇親会開催



秋季懇親会 出席者

令和元年11月9日（土）午後5時より
ニューミュンヘン大使館において令和
最初となる、秋季懇親会が71名の方の参
加をいただき開催されました。

今回よりテーブル席の設定を自由にし
て新たな試みをさせて頂きました。

司会の衣斐副会長より、開催宣言に始
まり、物故者への黙祷、米田会長の開会
挨拶に続き学園を代表して今回 同窓会
の今井先生から現状の学事報告を頂き、
好評でした。その後、直ちに記念撮影に
入り終了後、秋季懇親会の開宴の挨拶、
藤井昭三顧問の発声で乾杯、しばしの歓
談となりました。

各テーブルでは同級生、年齢の近い先
輩、後輩の懐かしい話題で大いに盛り上
がつておりました。

昭和60年代卒業の落語家、林家うさぎ
さんに挨拶を頂き時事問題で笑わせて
いただきました。また同窓会から初の女性
役員、相川香菜さんが挨拶で海外での活
躍、起業家としての話しをしてもらいま
した。そして恒例の本年度活躍した吹奏
楽部と空手道部に米田会長から奨励賞が
贈呈されました。それぞれの部員の皆さん
の今後の活躍を期待します。

その後、ビンゴゲームでもまたおおい
に盛り上がり豪華賞品をGET出来る
喜びの声も大きくなりました。終始和や
かなムードで宴も進められ楽しい時間は
あつと言う間に過ぎました。

校歌合唱、万歳三唱と終宴が近づき、

また来年も若い世代を含め多数の出席を
お願いし、上野副会長の挨拶で無事懇親
会も閉会しました。

常任幹事代表 竹田 喜久



令和2年 大阪学芸同窓会(成器会) 役員新年互礼会



役員新年互礼会 出席者

令和2年1月18日(土)17時00分、都シティ大阪天王寺ホテル17階エントリーにて、令和2年第9回役員会を開催しました。議長として桜井副会長が選出され(出席25名、委任状23名同窓会会則第13条により役員会成立)報告事項の中で「2013歳を祝う会」について加藤青年部部長から詳細な報告がありました。

役員会終了後、令和2年役員新年互礼会が始まり、司会の川原会計幹事から
2020年は庚子年（かのえねどし）で
全く新しいことにチャレンジするのに適し
た年である」と、そして明治元年（慶應4

年)から本年で153年、大正元年から109年、昭和元年から95年、平成元年から32年目にとなるとの話がありました。また、本年3回目の大安(たいあん)の日であり、「一日を通して縁起の良い日に役員会、新年互礼会を開催できる」とについて感謝がありました。

米田耕作会長から「新年互礼会の参加者も年々少しずつ増え、みなさまのご協力の賜と感謝しています。これからも楽しく続けていきたい。」と新年のお祝いと挨拶がありました。その後、大阪学芸伊丹耕治理事長から「昨今の大阪学芸の学事報告と女子サッカー部、野球部、空手部、吹奏楽部等の活躍によって学園の存在価値が増している。」との挨拶がありました。

司会より11月18日、19日は30年間続いた最後の大學生試センター試験が行われておられ、大阪学芸の生徒達も頑張つているとの話がありました。来年からは名称変更で太学入学共通テストになるとの説明をした。仲西晃名譽会長から「成器商業を1956年卒業し大学を卒業して60年、今年はねずみ算で子孫繁栄につながる年であり、株式の指標も良い年である」との話がありました。

顧問を代表して山本英雄顧問から「あつ」という間の88歳であった。「一番の想い出は

久間田賢明常任幹事副代表の進行の元、ビンゴゲームがあり喜憂する場面もありましたが、今回米田会長のご配慮でブービー賞の金封があり大変楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

最後に井関和彦顧問の万歳三唱と本年もますます元気に活躍することを誓い合いました。上野副会長の閉会の挨拶で終了しました。

昭和30年から38年間先生をさせていただ
き、その間9年間校長をさせていただい
た。これも諸先輩方々のお陰です。」と感
謝の意を表された。

米寿のお祝いとして同窓会から金一封。
野球部から花束。ホテルからお祝いのケ
ーキのサプライズがありました。(篠崎英夫
常任幹事副代表のご配慮)

懇親会は藤井昭三顧問から「今年で94
歳になります。今年は子供も増え、お金も9
沢山増え、大阪芸能の生徒も増えると嬉
しい年になります。」との挨拶の後、乾杯の
音頭をしました。

司会の川原から「同窓会は明治、大正、昭和、平成、令和と時間を超え、年齢を超えて共通の空気感の中で育んだそれぞれの時間と人の繋がりを大切にする人達の集まりである。」と感想を述べました。

(都シティ大阪天王寺ホテルを使用する
にあたり、昭和57年卒常任幹事副代表の
篠崎秀夫氏に色々ご配慮していただきま
したことを追記させていただきます。)
(文責 川原 実)

第115期生の同窓会入会式 同窓会会长 米田 耕作



同窓会入会式(体育館)

中国の武漢を発信源とする新型コロナが日本に上陸し、蔓延する気配がある令和2年2月20日（木）は、大阪学芸高校の第115回卒業式の前日でした。彼らは修得すべく全ての学業を終え、最後のリハーサルに臨んでおり、役員の私達は同窓会の恒例行事を行うべく別室で待機していました。予定より15分早く先導にこれらたのは、以前、今井先生と同窓会室に顔を出された事のある体育の畠山先生でした。女史の「お越しください。」の声に戸惑ったのは氏田さんがあと15分で来れるからで、仕方なく追従致しました。梅の薔薇が膨らみ始めたとは言え余寒が残る校内ですが、会場となる体育館は、若者達の熱気と香息で思う以上に心地よく、ただ覚束ない足下だけが気がかりでした。それもそのはず列席者（米田、上野、衣斐、神藤、大橋、芦阪）の平均年齢は71歳でどこから見ても老人軍団です。新会員は前年度同じ16クラスで18名減622名の入会で、他校より遙かに多い所に妙味を感じます。私は些か高揚し衿を正し登壇すると、若人達の敬意一杯の挨拶を受け、入会式の意を述べました。次に選ばれし幹事48名の委嘱状授与式に入り、常任幹事副代表の池田隼人さんが呼ばされました。昭和の総理大臣と同姓同名で年寄りには覚え易く、その所

為が多少見栄を張り威儀を示し、若き总理に委嘱状を渡しました。最後のまとめとして「幹事の方はクラス同窓会を企画運営するのは勿論ですが、機が熟せば同期同窓会を開催してください。その時は今井先生が畠山先生に一報下さい。また2年後、皆様が20歳に成った時に祝う会を開催してあります。先生方もぜひご参加下さい。」と話をまとめ降壇しました。別室に戻ると、時間通りに来られた氏田さんが待っておられました。明日はいよいよ卒業式です。無事に終えられ、次のステージに進まれる様祈願致します。



同窓会入会式参加者

令和初の校祖祭

同窓会会长 米田耕作



校祖祭 出席者

元号が平成から令和（2019年）に変わり、初めての校祖祭が12月17日（火）午前10時から、母校校舎内のエントランスにて行なわれ、理事長を始め中学・高校・中等の校長及び教職員として自治会役員・同窓会役員（米田・上野・衣斐・氏田・大橋・芦阪）の約60名が参列しました。

校祖・遠藤三吉先生は明治維新直前の慶應3年（1868年）1月13日に、伯耆国八橋郡龜谷村（元鳥取県東伯郡大栄町大字龜谷）に生まれ、大正12年（1923年）12月17日に大阪宮津町で脳溢血により57歳で亡くなり、阿倍野斎場墓地に葬られました。

56年前に私が高3（1963年）の12月17日の法要の時に、自治会の代表としてこの聖地に参列した事が頭を過り、同時に仏式法要がいつの間に神式に変わったのか不思議に思います。また、この儀式が恒例となり継続しているならば鬼門に入られた翌年の大正13年（1924年）から数えると、今年で96年目となりもうすぐ100回忌を迎えます。

この校祖祭を永年司つて来られた宮司様は、学校から近い長居公園の東側にある、鷹合神社の美馬徳司成器商業の大先輩（昭和19年卒）で、その時すでに90歳を優に超えておられました。でもこの20

3年は同窓会懇親会にも、この儀式にも拝願できず、現在は立派な「子息の宮司」が後を継いでおられます。そんな雑談をすることもなく、式次第に順次して厳正なる雰囲気のうち進みます。

詳細は記憶に止めていませんが、まず宮司の祈祷で神様が降下され、「修祈の儀」に入ります。次に全員が起立して宮司に合わせ拝します。「新饌奉獻」では、神様に飲食物を謹んで宮司が献上し、「祈詞奉上」で宮司が何やら申し述べられ「玉串奉奠」に入ります。神木である榦の枝を細かく切り、神様に謹み供えるのです。主催者を代表し、伊丹理事長が玉串を捧げ儀式通りの礼拝をし、自席に起つ理事諸氏はその場にて随從します。そして中高を代表し森松校長が玉串を、続き教職員が隨從します。同様に中等を代表し柴田校長が続き、教職員が隨從します。4番手は同窓会で、敢えて説明を加えると、玉串を右回りに半回転させ神前に向け置きます。そして一礼・一拍手・一礼を行い役員が隨從しました。最後は自治会会长が玉串を手に取り、他の生徒役員は同様にします。やがて神様が上昇され「主催挨拶」で伊丹理事長がお礼と抱負らしきものを述べられ、約35分間の令和初の校祖祭を締括られました。

谷本 正先輩の経歴

大正15年3月(1926年)

上海で亀井喜代子と結婚する。(後に二人の娘と孫八人に恵まれる)

明治33年11月22日(1900年)

大阪市西区幸町5丁目で谷本竹松の五男として(10人兄弟の6番目)生まれる。

同年4月

上海の日本人教会にて三原牧師の洗礼を受けクリスチヤンになる。

昭和2年11月(1927年)

大阪の本社(市田オフセット)に復帰し、営業主任となる。また、大阪教会の所属となり聖教を守る。

昭和4年4月(1929年)

大阪(市田オフセット)を円満退社し、東京芝浦の愛宕印刷(現、図書印刷)を設立。取締役工場長に就任するも、戦災に会い会社を解散する。

同年4月

大阪の市田オフセット印刷株に就職し、市田幸四郎(クリスチヤン・印刷業界の先駆者)の指導を受ける

昭和19年4月(1944年)
戦時下の至上命令で旧芝区内の七社を一つにし、帝国印刷(現、図書印刷)を設立。取締役工場長に就任するも、戦災に会い会社を解散する。

昭和20年12月(1945年)

小林川流堂印刷(当時)の常務取締役に就任。開成印刷株を再建し、専務取締役会長となり、最後まで専念した。教会は大森とめぐみが合併し東大森教会となる。

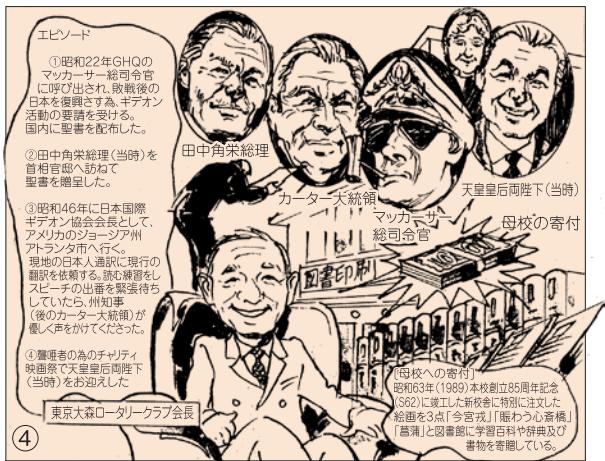
大正13年6月(1924年)

関東大震災が発生し、海軍水路部の海図や郵便切手等、国家の重要復興印刷物を昼夜兼業で作業、課長として尽力する

平成3年10月31日(1991年)

上海の工場長に命ぜられ中国に赴任する。中国人100名を統括する。

人格的、信仰的、専門的領域ですぐれ
記憶力は正確無比の人



娘の三姉妹、そして孫たちと自宅の庭で
お正月の年賀状となった

穏やかな人柄で
みんなに好かれる

私はせの終りまであなたがたと
共にいる

1969年
ロサンゼルスの
ギデオン大会の折、
ハリウッドの
ユニバーサル
撮影所を訪ねた

昭和22年GHQの
マッカーサー総司令官に
呼び出され敗戦後の
日本を復興させる為
ギデオン活動の要請を受ける
国内に聖書を配布した

正殿
文化展・特別賞
印刷産業連合会
産、若王子氏
一役かった

昭和38年5月18日
開西印刷の新規落成

UNIVERSAL
STUDIOS
Universal City
California

国内に配布した
聖書を

聴覚障がい者の為のチャリティー
映画祭で
天皇皇后両陛下(当時)
をお迎えした

田中角栄総理(当時)を
首相官邸に訪ねて
聖書を贈呈した



昭和59年「千代田会」の旅行で宴会でも
芸達者なところを見せた

現地の日本人通訳に
翻訳を依頼する
出番を緊張待ち
していたら
州知事(のちのカーター
大統領)が気さくに
声をかけて下さった

谷本 正先輩のエピソード

とを了承し、手続きをしてくれた。

業界・教会・親族から見た人柄

会員

- 母方の（じ）先祖は水戸黄門の号「梅里」から賜つた「入梅」と言い、家来の佐々木助三郎を祖とする。
- 昭和22年GHQのマッカーサー総司令官に呼び出され、敗戦後の日本を復興させる為、ギデオン活動の要請を受ける。国内に聖書を配布した。
- 昭和36年から平成3年10月29日（亡くなる2日前に絶筆原稿を出す）迄、月刊「印刷時報」の「ラムを31年間1回も休まず連載した。ギネスブック入り直前であった。
- 昭和46年に日本国際ギデオン協会会長として、アメリカのジョージア州アトランタ市へ行く。現地の日本人訳に原稿を依頼する。読む練習をし、スピーチの出番を緊張待ちしていたら州知事（後のカーター大統領）が優しく声をかけて下さった。
- アメリカでの国際大会でスピーチ等が認められ、1億8000万円の献金を頂く。帰国後、自費にて国内のギデオン協会をくまなく激励訪問した。

- 昭和50年度（財）野間奉公会賞で頂いた賞金は全て施設に寄付した。
- 聴覚障がい者の為のチャリティ映画祭で天皇皇后両陛下（当時）をお迎えした。
- 田中角栄総理（当時）を首相官邸へ訪ねて聖書を贈呈した。
- フィリピンでの三井物産、若王子氏誘拐事件の救出に一役貢つて出た。
- 人に優しく口に厳しい面倒見が良い。信念と信頼に生きアイテアマンで実行力のある人。
- 謹厳な容態と誠実な姿勢を持ち、義理堅く几帳面さがある人。
- 向学心と感謝の心を常に持ち、小さな贈り物でも小さい事でも全身で大きく喜ぶ人。

仕事関係の立場

- 日本基督教団東京都区常置委員
- 日本基督教団東京都区贊美歌委員
- 日本基督教団新報編集委員
- 日本国際ギデオン協会会长
- 社会福祉法人牧人会理事
- 日本聾話学校理事

- 1 東京都印刷組合副理事長
 - 2 全日印工連常務
 - 3 東京都印刷厚生年金相談役
 - 4 印刷図書館監事
 - 5 小石川法人常務理事
 - 6 開成印刷株会長
- 母校への寄付**
- 昭和63年（1989）本校創立85周年記念（S62）に竣工した新校舎に特別に注文した絵画3点「今宮戎」「賑わう心斎橋」「菖蒲」と図書館に学習百科や辞典及び書物を寄贈している。

会員

昭和50年度（財）野間奉公会賞

平成3年度 印刷振興賞

印刷文化典特別賞

東京都都知事賞

通産省中小企業庁長官賞

日本聾話学校理事

日本基督教団東京都区常置委員

日本基督教団東京都区贊美歌委員

日本基督教団新報編集委員

日本国際ギデオン協会会长

社会福祉法人牧人会理事

日本聾話学校理事

日本基督教団東京都区常置委員

年会費納入のお願い

今年学園創立百十七周年、同窓会設立四十六周年を迎えました。我が母校は33,000名を越す卒業生が居り、内連絡の取れる方が17,000名以上に至ります。各界で多数の卒業生が活躍しておられます。

我が同窓会の收支計算書を見ますと、会費納入者の少ない事にお気付きかと思います。「会員相互の親睦をはかるとともに、母校の発展に寄与する」と目的とする」と会則第3条にあります。その目的達成の為、役員一同は日頃懸命に努力しております。不行届きの点多々あると思われますが、何卒ご寛容下さい。

同窓会は勿論、会員皆さんの会費で運営されております。年間3,000円の会費です。出費の多い事、又邪魔臭い事などいろいろな事情は有るかと思いますが、何卒ご協力頂きます様をお願い申し上げます。

令和2年度

同窓会募金に つき」支援方お願い

同窓会の皆さんにおかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、大阪学芸高等学校同窓会（通称「成器会」）に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この募金にご協力頂きました方々のご芳名を下記に記載させて頂きました。これに改めて深く感謝の意を表します。

今年に入り、景気拡大局面が戦後最長となつたとの認識を示していたが、足元で大幅に下押しされ新型コロナウイルスの感染拡大によって経済情勢が急速に悪化され厳しい状況にあります。

そんな中、従来続いている回復基調が明らかに転換し経済活動が急速に減速しており、大規模な経済対策を策定して景気の下支えを図る方針であります。

其の為にも心苦しいのですが引き続き学校側のご協力を頂き、皆様から受け継がれる伝統を次世代に繋げるための契機としたいと考えています。

長い年月を経て変わりないものは、同窓生の皆様の母校に対する思いです。その思いによつて結ばれる絆は掛け替えのないものです。この絆の礎ともなる母校は、これからも必ず新しい時代に相応した教育内容の充実、学習環境・整備を図ることが大切であるとともに、更なる発展のためにも可能な限り募金活動を厚く御礼申し上げます。

年会費納入者

を続けて実施し、是非皆様のお力添えを頂きたくお願いを申し上げる次第でございます。
平成八年度からは、年会費もお願いしきれからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積極的なご支援、同窓会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒ご理解を賜り、ご協力のご支援の程、宜しくお願ひ申し上げます。

副会長 田中敏文

寄付金応募者ご芳名録

平成31年4月1日以降令和2年3月31日までの受付分25名、金1,645,500円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、このご芳名を揚げ厚く御礼申し上げます。

（敬称略・卒業順）

平松 輝義(昭和19年卒)	井上 佐治郎(昭和42年卒)
高田 良造(昭和23年卒)	田中 達夫(昭和43年卒)
吉田 秀勝(昭和25年卒)	田浦 龍次(昭和45年卒)
上野寅次郎(昭和32年卒)	芦阪 伸一(昭和46年卒)
谷口 定矣(昭和32年卒)	田中 敏文(昭和47年卒)
林 建次(昭和34年卒)	数田 政宏(昭和50年卒)
松本 静夫(昭和35年卒)	横田 進(昭和50年卒)
内海 春樹(昭和36年卒)	石田 佳志(昭和52年卒)
寺島 山田勝比古(昭和37年卒)	吉田圭一郎(昭和59年卒)
英 正也(昭和39年卒)	万戸 貴之(平成1年卒)
米田 康夫(昭和39年卒)	中山 雅仁(平成10年卒)
木村耕作(昭和39年卒)	
武江栄太郎(昭和28年卒・元教職員)	

学園関係物故者 慰靈碑管理基金へのご協力お願い

高野山に学園の慰靈碑を建立しましたと言つた話は同窓会の中では、早くからありました。それは、我が成器商業の大先輩森賛紹師が晉院住職であり、高野山406世管長を務めるなど、大活躍されているからです。母校思いの先輩は常に母校発展に关心を持つておられました。

平成元年総合校舎(本館)を建設のおり、正面玄関西側に立派な屋外時計を、ご寄付頂きました。現在もその姿が大阪学芸高等学校の時を刻んでおります。

高野山は、弘仁7年(816)弘法大師空海が、密教修禅の道場とするため嵯峨天皇よりこの地を賜り開祖された日本仏教の大聖地であります。また平成16年(2004)7月には、「紀伊山地の霊場と参詣道」として、ユネスコの世界文化遺産に登録され、日本国内はもとより世界の方々も数多く訪れております。

この聖地に母校の創立100周年記念事業に合わせて、和田貞夫氏(第5代田同窓会会長)が、学園関係物故者の慰靈碑建立しようと呼びかけ平成18年に完成されたものであります。同窓会会員の皆様には、是非高野山を訪ねていただき学園慰靈碑にご参拝頂き度お願い申し上げます。

学園関係者各位には、管理する為の資金の寄付をお願い申し上げます。

高額寄付者芳名石には、ご芳名を慰靈碑前の「高額寄付者芳名石」に御名前を刻銘する事になつております。

高額寄付者とは、10万円以上の「寄付を戴いた方をいいます。何回かに分けて「寄付いただいても結構です。累計（合計）で10万円に達しましたら、高額寄付者となります。私はすでに10万円に達していると、お心当たるの方は同窓会事務局までお申し出で下さい。同窓会が管理する寄付金台帳の確認をさせて頂きます。

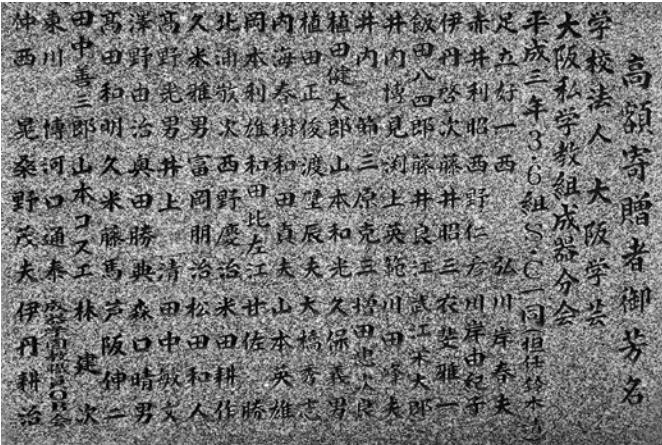
何卒皆様方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

令和2年4月15日 名誉会長仲西 晃

募金方法

① 一口一円の数制限なしで（ただし事情により一口単位に達しない場合にも喜んで）お受け致します。

② お振込は下記に記載の通りです。



御芳名標石

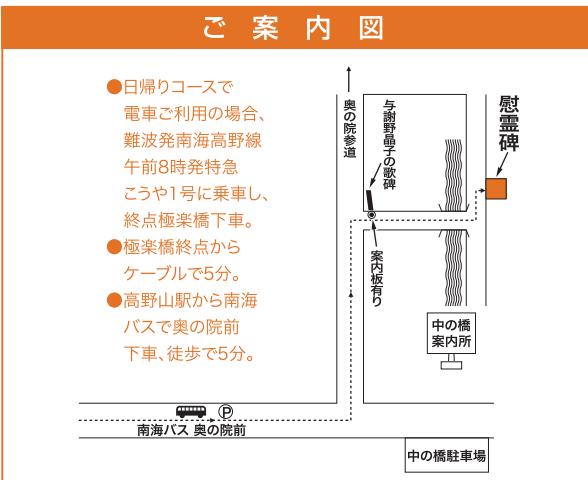
慰靈碑管理基金 寄付者ご芳名録

平成31年4月1日以降令和2年3月31日までの受付分8名、金41,500円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、ごとに芳名を掲げ厚く御礼申し上げます。

武江栄太郎（昭和28年・元教職員）
(敬称略・卒業順)

上野寅次郎（昭和32年）
菊地 耕作（昭和36年）
山田勝比古（昭和37年）
八尾 博（昭和37年）
中西 徳明（昭和37年）
芦阪 伸一（昭和46年）

木村サクセス瑞伊（平成31年）



計報

ご逝去の通知を頂いた方々のご冥福をお祈りするとともに同窓生各位にお知らせします。
(敬称略)

【郵便局】
・口座番号 00900-1-1-7923
・加入者名 大阪学芸高等学校同窓会（成器会）

お願い

同窓会では、同窓会行事の案内、各行事の写真、年1回発行している同窓会会報誌「学芸」をご覧になれる、ホームページを開設しております。ぜひ一度ご覧ください。

また、Facebookのページも開設しております。

こちらもぜひご覧ください。たくさんのご訪問お待ちしております。

事務局

同窓会ホームページアドレス：

<http://gakugei-seikikai.jp/>

同窓会Facebookアドレス：

<https://www.facebook.com/GakugeiSeikikai>

大阪学芸高等学校同窓会（成器会）

あとがき

会報発行後早や二十五年目を迎え、お陰様で関係各位のご協力により令和二年度会報二十五号を皆様にお届けする事が出来ました。



慰靈碑

既に本校創立百十七年を迎える大阪学芸が、厳しい人口減少時代を迎えるため更なる発展を続けるためには、如何に生徒のやる気を引き出し学力向上及び生き抜く力の育成に向かう様々な取り組みを行うことで、「教育改革」「大学入試改革」の社会の変化を見据えながら「二十一世紀型教育」の土台作りをする事で、一層の魅力溢れるバランスの取れた形成に期待する次第であります。

最後になりましたが、ご寄稿頂きました皆様方並びに広告掲載のご協力頂きました方々に深く感謝し御礼申し上げます。

終わりに皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り致しましてあとがきのご挨拶とさせて頂きます。

副会長 田中 敏文

令和2年度行事予定の中止(延期)について

令和2年度の行事予定は6月13日（土）の役員会で新型コロナウィルス禍の為に、以下の行事を中止（延期）することを決定致しました。

● 総会及び懇親会

（日時）令和2年6月6日（土）
令和2年7月18日（土） 中止（総会は延期）
（場所）なんば道頓堀ホテル

● 高野山普賢院一泊と慰靈碑参拝及び野迫川温泉旅行

（日時）令和2年8月1日（土）～2日（日）中止

● 秋季懇親会

（日時）令和2年11月7日（土）中止
（場所）ニューミュンヘン大使館

総会は延期ですが、次の2件を報告致します。

● 会計報告

（期間）平成31年4月1日～令和2年3月31日

（掲載）会報誌第25号 23ページ下段

● 新役員の報告（追加・入替え ①～⑥）

（顧問）①岡本利雄氏 ②伊丹耕治氏が加入
（事務局）③藤川真央氏が福谷笙太氏に入れ替る
（会計）④桧垣昭仁氏が谷川明男氏に入れ替る
（常任幹事副代表）⑤石毛由乃氏と ⑥池田隼人氏が加入

※ 詳細は次回総会にて報告します。
尚、今年度の行事の有無についてはホームページでご確認ください。

令和元年度 決算報告

単位：円

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
入会費	3,110,000	総会（懇親会）費	419,234
年会費	240,000	秋季懇親会費	442,288
寄付金（募金）収入	164,500	学園慰靈碑参拝費	196,621
慰靈碑管理基金収入	41,500	会報「学芸」作成費	869,643
広告収入	115,000	慰靈碑管理費	0
行事協賛金（学園より）	350,000	記念品費	456,522
総会（懇親会）会費	196,000	寄贈費	40,000
秋季懇親会会費	227,500	通信費	118,191
学園慰靈碑参拝会費	145,000	会議費	124,087
雑収入	1,123	旅費交通費	175,000
受取利息	60	支払手数料	77,556
		事務用消耗品費	6,400
		雜費	4,000
前年度繰越金	13,678,049	次年度繰越金	15,342,190
合計	18,268,732	合計	18,268,732

上記の通り報告します。

会計 氏田隆夫

会計監査報告

上記の会計決算報告について監査した結果、適正と認めます。

会計監事 大橋秀志
会計監事 川原 実

広告掲載を賜りまして誠にありがとうございます

学園と同窓生とを結ぶ会報「学芸」がより豊富な内容で末永く発刊出来ますよう、
今後も広告の掲載にご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

<p>丸善電機産業株式会社 専務取締役 橋本 浩行 (高校(普)18期生・昭和56年卒業) 新事務所 〒547-0047 大阪府大阪市平野区元町3-9 TEL 06-6791-1135 FAX 06-6791-2200 大和高田工場 〒635-0004 奈良県大和高田市藤森359-1 TEL 0745-52-2448 FAX 0745-52-5578 中国工場 〒215333 中国江蘇省昆山市蓬朗鎮天文路 TEL 0512-5761-0711 FAX 0512-5761-7917 URL http://www.magnix.co.jp E-mail maruzen@magnix.co.jp</p>	<p>仕出し料理専門店 さいみ  (株) 平野 正治 取締役 会長 高校13期 昭和36年卒業 〒559-0002 大阪市住之江区浜口東2-7-14 TEL 06-6675-9251 FAX 06-6659-5029</p>	<p>コロナなんかに負けるな!! 昭和39年卒業 成器39会同窓会 会長 英 康夫 ☆第22回39会は中止です。</p>
<p>税務・労務・法律・行政をはじめ 中小商工業者のあらゆる相談は…  協同組合 大阪中小企業経営センター 〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4丁1番10号 TEL(072)221-5115 FAX(072)221-5055 E-mail keiei_center@ockc1969.jp URL http://www.ockc1969.jp</p>	<p>ガス & 水道 住之江ガスセンター(有)仲西商店 代表取締役 仲西 晃 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)名誉会長 (高校8期・昭和31年卒業) ガスふろ給湯器・ガス器具全般・ガス工事 水洗トイレ器具全般・洗面化粧台・水道工事 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘2-32-25 電話06-6672-4126 FAX06-6673-4870 E-mail : suminoe-gcl@guitar.ocn.ne.jp</p>	<p>足立硝子株式会社 〒556 大阪市浪速区日本橋東2丁目2-6 -0006 TEL.大 阪 (06) 6643-0335 FAX. (06) 6643-5677 〒452 愛知県清須市西枇杷島町古城2-4-3 -0001 TEL.名古屋 (052) 506-7505 〒230 神奈川県横浜市鶴見区市場大和町1-14 -0025 TEL. 東 京 (045) 834-7317 U R L http://www.adachiglass.co.jp E-mail adachi@adachiglass.co.jp 大阪学芸中等教育学校 (平成17年卒業) 足立和弥 (4期生)</p>
<p>年金・労務などの御相談は 社会保険労務士 藤井 昭三 〔元大阪府議会議員 2部 昭和20年卒業 成器会顧問〕 〒572-0005 寝屋川市成田西町16-2 TEL 072-833-8585 FAX 072-833-8586</p>	<p> 社団法人/全国宅地建物取引業者協会 社団法人/大阪府宅地建物取引業協会 宅建免許/大阪府知事(4)第48749号 有限会社 朝日プランニング 代表取締役 衣斐 雅一 (高校27期・昭和50年卒業) 〒545-0043 大阪市阿倍野区松虫通2-8-9 TEL(06)6655-6774 FAX(06)6655-6775 asahi0829@clock.ocn.ne.jp</p>	<p>鉄・ステンレスパイプ 切断専門 環境に優しい商品の取り扱い 食品衛生管理でお困りの方 ご一報下さい。 西野パイプ株式会社 代表取締役 西野 仁彦 (高校11期・昭和34年卒業) TEL(072)255-0803 FAX(072)255-0804 e-mail nishino-paipu@mbi.nifty.com インターネットショップ(West Field) http://w-field.b-smile.jp/</p>
<p>株式会社 松本建材 松本 静夫 (昭和35年卒業) 〒558-0011 大阪市住吉区苅田8-12-22 電話 06-6698-7989</p>	<p>美術印刷・Web制作 企画・提案・製作 株式会社 ヒラックス 代表取締役 上野寅次郎 (成器会副会長・高校9期・昭和32年卒業) 〒581-0012 大阪府八尾市小阪合町1-2-15 TEL(072)929-8739 FAX(072)929-8737 E-mail:hilux@axel.ocn.ne.jp</p>	<p>紙製貼り箱 企画・製造 島屋紙器工業所 代表 英 康夫 昭和39年卒 www.shimayashiki.com 島屋紙器工業所 検索</p>



ガンバロー!!

大阪学芸高等学校附属中学校 大阪学芸高等学校

■表紙絵及びイラスト 作家プロフィール
はら たくみ(原 琢三)
イラストレーター・日本グラフィックデザイナー協会会員
各界で活躍中

※表紙イラストと漫画等は谷本 正大先輩です。1900年11月に大阪市西区幸町にて生まれる。1920年成器商業学校(現大阪学芸高等学校)を卒業し、同年4月大阪の市田オフセット印刷(株)に就職。市田幸四郎(クリスチャン・印刷業界の先駆者)の指導を受ける。1924年上海の工場長に命ぜられ中国に赴任する。1926年上海の日本人教会にて三原牧師の洗礼を受けクリスチヤンになる。1929年大阪の市田オフセットを円満退社し、東京芝浦の愛宕印刷(株)の専務となり優良企業に育てる。1945年東京にて開生印刷(株)を再建し、専務取締役会長となり最後まで専念した。1991年10月に91歳で生涯を終える。